

次回の
企画展

コロナと新聞広告展

2021年8月7日(土)～9月11日(土)



広告は時代を映す「鏡」と言われます。最新の記事と向き合うように掲載される新聞広告は、まさにそう言えるでしょう。今回ご覧いただくのは、新型コロナウイルスの蔓延という、かつてない事態の中で出稿されたものです。感染対策。困難と戦う人への感謝とエール。新しい生活様式。日々不安が増す中で、一点一点が勇気や希望、生き抜く知恵も伝えていきます。

新聞広告は時代の「鏡」。そして、沈んだ今日を換気し、明日を見晴らす「窓」なのかもしれません。

2021.08.07 Sat. - 2021.09.11 Sat. アドミュージアム東京

開館日/火～土 12:00～18:00(入館無料) 休館日/日・月 *入館は予約制となります。最新の情報は当館のWebサイトをご覧ください。東京都港区新橋1-8-2 アドミュージアム TEL/03-4338-2800 主催/公益財団法人東京社会事業財団 協力/ニューズスクープ(日本新聞博物館)・(株)角田誠事務所・(株)たきコーポレーション・たき工房 The Ad Museum Tokyo Open: Tue-Sat. 12:00-18:00/Free admission for all/ Closed: Sun., Mon. Reservation is required for admission. Please access to the Website for the latest opening information. Coretta Shiodama, 1-8-2 Higashi-Shimbashi, Minato-ku, Tokyo www.admt.jp

本展では、世の中の状況を素早く反映し、人々に直接届く新聞というメディアに着目し、2020年3月から2021年6月頃までの全国紙・地方紙に掲載されたさまざまな新聞広告の中から、約100点を時系列に沿って展示。新型コロナウイルスと向き合ってきた広告コミュニケーションをご紹介します。

そのほか会場内には、来館者の声を集

めるインタラクティブ・コーナーなど、新しい視点から新聞広告に触れていただくための仕掛けもあり、体感的に楽しんでもらえる展示となっています。

またライブラリ「〇〇の本棚」コーナーでは、本展示のディレクションを務めた角田誠氏の選書による書籍展示『クリエイターの本棚第6弾:書かための栄養になる ことばのごはん』を開催します。「距

離にためられて、ふたりは強くなる。』(東海旅客鉄道)、「人は誰でもミスをする。」(メルセデス・ベンツ日本)等の名コピーを手掛けられた角田氏の“血肉となった”書籍をご覧いただけます。

次回企画展 TCC 賞展2021

2021年10月2日(土)～2021年11月13日(土)